

資料 4. 豊橋市民病院産婦人科研修プログラム施設群

豊橋市民病院産婦人科研修プログラム施設群研修施設

各研修病院における手術件数と分娩数(平成 26 年 1 月～12 月)

		病院	総手術件数	婦人科手術	子宮内容除去術	腹腔鏡下手術	分娩数	帝切術
基幹施設	【	豊橋市民病院	694	322	39	372	939	414
		名古屋第二赤十字病院	418	250	30	72	935	453
連携施設	【	名古屋記念病院	363	177	20	89	237	69
		津島市民病院(地域研修)	82	78	10	1	198	36

各教育研修病院における研修体制

病院	生殖内分泌	婦人科腫瘍	周産期	女性のヘルスケア
豊橋市民病院	◎	◎	◎	◎
名古屋第二赤十字病院	×	◎	◎	◎
名古屋記念病院	○	◎	○	◎
津島市民病院(地域研修)	○	○	○	◎

各研修病院での専攻医指導に関する研修可能性を 4 段階(◎、○、△、×)に評価した。

1) 基幹施設

豊橋市民病院

指導責任者	<p>河井通泰</p> <p>【メッセージ】</p> <p>豊橋市民病院産婦人科のセールスポイントは、1) 周産期医療では総合周産期母子医療センターに指定されています。このため症例数の多さを示すと言われる母体搬送受け入れは約200件と名古屋第一赤病院、安城更生病院に次いで多くの症例数を扱っています。東三河77万人医療圏の周産期の中心的役割を担っています。2) 婦人科がん診療においては名大病院、愛知県がんセンターに次ぐ症例があります。婦人科手術は腹腔鏡手術がメインであり年間約500例がおこなわれています。このため専攻医でも多数の手術症例を経験でき、極めて高いレベルの技術習得が可能です。腹腔鏡でのがん手術が非常に多く行われており、症例数は東海地区で1番、全国的にも10の施設に入ります。3) 不妊症治療は一般不妊治療の他に体外受精症例も多く世界的にも質の高い診療を行っているため、当院で専攻医となれば他施設への見学は全く不要で、数多くの症例を経験できます。4) 周産期、腫瘍、生殖医療、女性のヘルスケアの4分野での指導医が在籍し他の施設では見ることができない強力な指導体制となっています。5) 専攻医には各種学会発表も数多く指導され、論文も各分野の指導医が指導します。後期研修4年目の秋に産婦人科専門医を取得することができ、さらに専門医取得後サブスペシャリティの周産期(母体・胎児)専門医、婦人科腫瘍専門医、生殖医療専門医、腹腔鏡技術認定医取得のためのステップアップした研修にスムーズに移行できます。</p>
指導医数	<p>日本産科婦人科学会指導医4名、日本産科婦人科学会専門医8名、日本周産期・新生児医学会 周産期(母体・胎児)暫定指導医 1名、日本周産期・新生児医学会 周産期(母体・胎児)専門医1名、日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍暫定指導医 2名、日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医3名、日本生殖医学会生殖医療専門医 1名、女性ヘルスケア暫定指導医1名、女性ヘルスケア専門医1名、日本内視鏡外科学会技術認定医2名、日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医2名、日本臨床細胞学会細胞診専門医1名、日本がん治療認定医機構暫定教育医1名、日本がん治療認定医機構認定医4名、臨床遺伝専門医 1名</p>
外来患者数	<p>延外来患者 3800名(1ヶ月あたり) 婦人科:2300名、産科:1500名</p>
入院患者数	<p>延入院患者数 1700名(1ヶ月あたり)</p>
手術件数	<p>約 140件/月</p>
分娩件数	<p>約 85件/月</p>
経験できる疾患	<p>かなりの数の症例を後期研修医が担当しますので、各分野すべての産婦人科疾患を経験することができます。</p>
経験できる検査・手技	<p>1) 婦人科内分泌検査・・・基礎体温測定、腔細胞診、頸管粘液検査、ホルモン負荷テスト、各種ホルモン測定、子宮内膜検査</p> <p>2) 不妊(症)検査・・・基礎体温測定、卵管疎通性検査(通気、通水、通色素、子宮卵管造影)、精子頸管粘液適合試験(Huhner テスト)、精液検査、子宮鏡、腹腔鏡、子宮内膜検査、月経血培養</p> <p>3) 癌の検査・・・子宮腔部・頸部・内膜をはじめとする細胞診、コルポスコピー、組織診、子宮鏡、RI 検査、CT、MRI、腫瘍マーカー測定</p> <p>4) 絨毛性疾患検査・・・基礎体温測定、ホルモン測定(絨毛性ゴナドトロピンその他)、胸部 X 線検査、超音波診断、骨盤動脈造影</p> <p>5) 感染症の検査・・・一般細菌、原虫、真菌検査、免疫学的検査(梅毒血清学的検査、HBs 抗原検査、HCV 抗体検査、HTLV-I 検査、HIV 検査、風疹抗体、トキソプラズマ抗体、淋菌 DNA、クラミジア DNA・抗体検査など)、血液像、生化学的検査</p> <p>6) 放射線学的検査・・・骨盤計測(入口面撮影、側面撮影)、子宮卵管造影、シンチグラフィ、胸部・腹部単純撮影法、CT、MRI、RI 検査</p> <p>7) 内視鏡検査・・・コルポスコピー、子宮鏡、腹腔鏡</p>

	<p>8) 妊娠の診断・・・免疫学的妊娠反応、超音波検査(ドップラー法、断層法)</p> <p>9) 生化学的・免疫学的検査</p> <p>10) 超音波検査・・・ドップラー法: 胎児心拍聴取、断層法: 骨盤腔内腫瘍(子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍その他)、胎嚢、胎児頭殿長、児頭大横径、胞状奇胎、胎盤付着部位、多胎妊娠、胎児発育、胎児形態異常の診断、子宮頸管長、Amniotic Fluid Index (AFI)、血流ドップラー法</p> <p>11) 出生前診断・・・羊水診断、胎児 well-being 診断、胎児形態異常診断</p> <p>12) 分娩監視法・・・陣痛計測、胎児心拍数計測、血液ガス分析</p>
経験できる手術(術者)	<p>会陰切開・縫合術、吸引遂娩術、鉗子遂娩術、帝王切開術、子宮頸管縫縮術・抜環術、妊娠合併卵巣腫瘍摘出術(切除術)、産褥会陰血腫除去術、羊水穿刺術、腹式単純子宮全摘出術、腔式単純子宮全摘出術、準広汎子宮摘出術、骨盤・傍大動脈リンパ節郭清術、子宮筋腫核出術、子宮腔部円錐切除術、頸管ポリープ切除術、腔式子宮脱手術、付属器摘出術、卵巣腫瘍嚢種摘出術、卵管避妊手術、Bartholin 腺手術(造袋術)、陈旧性会陰裂傷形成術、外陰切除術、腹腔鏡下腹腔内観察、腹腔鏡下付属器摘出術、腹腔鏡下卵嚢嚢種摘出術、腹腔鏡下子宮全摘術、腹腔鏡下準広汎子宮摘出術、腹腔鏡下骨盤リンパ節郭清術、腹腔鏡下仙骨腔固定術、子宮鏡下手術、腹水穿刺術、体外受精における採卵手術、体外受精における胚移植</p>
経験できる手術(助手)	<p>同上に追加して 広汎子宮全摘出術、腹腔鏡下広汎子宮全摘術、腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清術、膀胱・尿管に関する手術(泌尿器科と合同)、消化管・肛門に関する手術(外科と合同)等</p>
学会認定施設	<p>日本産科婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設</p> <p>日本周産期・新生児医学会母体・胎児専門医暫定研修施設</p> <p>日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設</p> <p>日本生殖医学会生殖医療専門医認定研修施設</p> <p>日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設</p>

2) 連携施設

1. 名古屋第二赤十字病院

指導責任者	<p>山室理</p> <p>【初期研修医へのメッセージ】</p> <p>1) 周産期医療では総合周産期母子医療センターに指定されています。このため症例数の多さを示すと言われる母体搬送受け入れは約200件と多く同じく総合周産期母子医療センターである豊橋市民病院とほぼ同数の症例数を扱っています。名古屋医療圏の周産期の中心的役割を担っています。このため周産期医療産科医療を完全に習得できます。2) 婦人科がん診療においては多くの症例があります。婦人科手術は開腹術と腹腔鏡手術を多数おこなっています。このため専攻医でも多数の手術症例を経験でき、極めて高いレベルの技術習得が可能です。3) 周産期、腫瘍、女性のヘルスケアの3分野での指導医が在籍し、親切丁寧な指導を行っています。4) 専攻医には各種学会発表も数多く指導します。もちろん論文も指導医がしっかり指導します。後期研修4年目の秋に産婦人科専門医を取得することができ、さらに専門医取得後サブスペシャリティの周産期(母体・胎児)専門医、婦人科腫瘍専門医のためのステップアップした研修にスムーズに移行できます。このように連携病院として産科、婦人科の豊富な症例を経験できます。非常に多忙ですが、上級医とともに積極的に診療に参加できます。</p>
指導医数	2名(日本産科婦人科学会専門医5名)
外来・入院患者数	産婦人科外来患者 年 23,564名(1日平均 97名) 病院入院患者 総数 112,747名

手術件数	約 418 件/年
分娩件数	約 75 件/月
経験できる疾患	一部の診療(生殖診療)を除いて産科、婦人科、女性のヘルスケアの各部門におけるほとんどの疾患
経験できる手技	<p>1)婦人科内分泌検査・・・基礎体温測定、腔細胞診、頸管粘液検査、各種ホルモン測定、子宮内膜検査、腹腔鏡、子宮内膜検査、月経血培養</p> <p>2)癌の検査・・・子宮腔部・頸部・内膜をはじめとする細胞診、コルポスコピー、組織診、RI検査、CT、MRI、腫瘍マーカー測定</p> <p>3)絨毛性疾患検査・・・基礎体温測定、ホルモン測定(絨毛性ゴナドトロピンその他)、胸部X線検査、超音波診断、骨盤動脈造影</p> <p>4)感染症の検査・・・一般細菌、原虫、真菌検査、免疫学的検査(梅毒血清学的検査、HBs抗原検査、HCV抗体検査、HTLV-I検査、HIV検査、風疹抗体、トキソプラズマ抗体、淋菌DNA、クラミジアDNA・抗体検査など)、血液像、生化学的検査</p> <p>5)放射線学的検査・・・骨盤計測(入口面撮影、側面撮影)、子宮卵管造影、シンチグラフィ、胸部・腹部単純撮影法、CT、MRI、RI検査</p> <p>6)内視鏡検査・・・コルポスコピー、腹腔鏡</p> <p>7)妊娠の診断・・・免疫学的妊娠反応、超音波検査(ドップラー法、断層法)</p> <p>8)生化学的・免疫学的検査</p> <p>9)超音波検査・・・ドップラー法:胎児心拍聴取、断層法:骨盤腔内腫瘍(子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍その他)、胎嚢、胎児頭殿長、児頭大横径、胎状奇胎、胎盤付着部位、多胎妊娠、胎児発育、胎児形態異常の診断、子宮頸管長、Amniotic Fluid Index (AFI)、血流ドップラー法</p> <p>10)出生前診断・・・羊水診断、胎児血検査、胎児 well-being 診断、胎児形態異常診断</p> <p>11)分娩監視法・・・陣痛計測、胎児心拍数計測、血液ガス分析診断、妊婦健診、切迫早産等妊娠経過異常に対する管理、分娩管理、分娩処置(正常・吸引・鉗子・骨盤位・帝王切開分娩、会陰切開縫合等)、新生児の診察、産褥管理</p> <p>12)一般外来診療・・・内診・直腸診・穿刺診・検体検査・内視鏡検査・画像診断等による各種疾患の診断、投薬・小手術等による治療/入院治療・・・手術患者の手術及び周術期管理、感染性疾患や悪性腫瘍患者の全身管理</p>
経験できる手術	会陰切開・縫合術、吸引遂娩術、鉗子遂娩術、帝王切開術、子宮頸管縫縮術・抜環術、妊娠合併卵巣腫瘍摘出術(切除術)、産褥会陰血腫除去術、羊水穿刺術、腹式単純子宮全摘出術、腔式単純子宮全摘出術、準広汎子宮摘出術、骨盤・傍大動脈リンパ節郭清術、子宮筋腫核出術、子宮腔部円錐切除術、頸管ポリープ切除術、腔式子宮脱手術、付属器摘出術、卵巣腫瘍嚢種摘出術、卵管避妊手術、Bartholin 腺手術(造袋術)、陈旧性会陰裂傷形成術、外陰切除術、腹腔鏡下腹腔内観察、腹腔鏡下付属器摘出術、腹腔鏡下卵巣嚢種摘出術、腹腔鏡下子宮全摘術、腹水穿刺術、子宮脱手術、卵巣癌根治手術、Bartholin 腺手術(造袋術、摘出術)、腹水穿刺術、皮膚腫瘍生検術
学会認定施設	<p>日本産科婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設</p> <p>日本周産期・新生児医学会母体・胎児専門医暫定研修施設</p> <p>日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設</p>

2. 名古屋記念病院

指導責任者	<p>神谷典夫</p> <p>【メッセージ】</p> <p>当院は名古屋の東に位置し、周産期においてはこの地域の重要な位置を占めています。正常分娩の他合併症妊娠を管理することが可能であり、日夜患者さんのため質の高い周産期治療を実践しています。婦人科領域では良性疾患の他悪性腫瘍の症例もあり</p>
-------	--

	ます。腹腔鏡手術をはじめとした幅広い手術を行っております。また、日常一般外来も行っており、産婦人科プライマリ・ケアも研修可能です。
指導医数	1名(日本産科婦人科学会専門医2名)
外来患者数	外来患者 55名(1日平均)
手術件数	約 30件/月
分娩件数	約 20件/月
経験できる疾患	きわめて稀な疾患を除いて、ほとんどすべての産婦人科疾患を経験することができます。また高度な周産期医療を必要とする妊婦さんは市内へ搬送しています。不妊症の専門診療(体外受精)は行っていません。
経験できる検査・手技	<ol style="list-style-type: none"> 1) 婦人科内分泌検査・・・基礎体温測定、腔細胞診、頸管粘液検査、ホルモン負荷テスト、各種ホルモン測定、子宮内膜検査 2) 不妊(症)検査・・・基礎体温測定、卵管疎通性検査(子宮卵管造影)、精子頸管粘液適合試験(Huhner テスト)、精液検査、腹腔鏡、子宮内膜検査 3) 癌の検査・・・子宮腔部・頸部・内膜をはじめとする細胞診、コルポスコピー、組織診、RI検査、CT、MRI、腫瘍マーカー測定 4) 絨毛性疾患検査・・・基礎体温測定、ホルモン測定(絨毛性ゴナドトロピンその他)、胸部 X 線検査、超音波診断、骨盤動脈造影 5) 感染症の検査・・・一般細菌、原虫、真菌検査、免疫学的検査(梅毒血清学的検査、HBs 抗原検査、HCV 抗体検査、HTLV-I 検査、HIV 検査、風疹抗体、トキソプラズマ抗体、淋菌 DNA、クラミジア DNA・抗体検査など)、血液像、生化学的検査 6) 放射線学的検査・・・骨盤計測(入口面撮影、側面撮影)、子宮卵管造影、シンチグラフィ、CT、MRI、RI 検査 7) 内視鏡検査・・・コルポスコピー、腹腔鏡 8) 妊娠の診断・・・免疫学的妊娠反応、超音波検査(ドップラー法、断層法) 9) 生化学的・免疫学的検査 10) 超音波検査・・・ドップラー法: 胎児心拍聴取、断層法: 骨盤腔内腫瘍(子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍その他)、胎嚢、胎児頭殿長、児頭大横径、胞状奇胎、胎盤付着部位、多胎妊娠、胎児発育、胎児形態異常の診断、子宮頸管長、Amniotic Fluid Index (AFI)、血流ドップラー法 11) 出生前診断・・・羊水診断、胎児 well-being 診断、胎児形態異常診断 12) 分娩監視法・・・陣痛計測、胎児心拍数計測、血液ガス分析
経験できる手術	<p>術者として</p> <p>婦人科: 腹式単純子宮全摘出術、腔式子宮全摘出術、子宮筋腫核出術、子宮腔部円錐切除術、頸管ポリープ切除術、子宮脱手術、付属器摘出術、卵巣腫瘍摘出術(切除術)、子宮外妊娠手術、卵管避妊手術、Bartholin 腺手術(造袋術、摘出術)、陈旧性会陰裂傷形成術、腹腔鏡下腹腔内観察、腹水穿刺術</p> <p>産科: 流産手術、吸引分娩術、帝王切開術、外陰・腔血腫除去術、腔会陰裂傷縫合術</p> <p>助手として</p> <p>婦人科: 腹腔鏡下手術、外陰切除術、膀胱・尿管に関する手術(泌尿器科合同)、消化管・肛門に関する手術(外科合同)</p>
学会認定施設	日本産科婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設

3. 津島市民病院 (地域研修)

指導責任者	<p>柴田大二郎</p> <p>【初期研修医へのメッセージ】</p> <p>産婦人科はその診療内容が多様で魅力的です。内科的治療と外科的治療の両方のアプローチができます。また救急医療の側面もあります。さらに専門性の高い知識に加え高い倫理観と暖かい人間性が求められています。待っています。</p>
-------	---

指導医数	1名(日本産科婦人科学会専門医1名)
外来患者数	外来患者 40名(1日平均)
手術件数	約 28件/月
分娩件数	約 15件/月
経験できる疾患	子宮筋腫、子宮腺筋症、子宮内膜症、子宮留膿症、月経困難症、子宮付属器炎、骨盤腹膜炎、卵巣子宮内膜症、骨盤子宮内膜症、子宮脱、不妊症、更年期障害、子宮頸部異形成、初期子宮婦人科悪性腫瘍、子宮外妊娠、胞状奇胎、自然流産、切迫流早産、妊娠性糖尿病、常位胎盤早期剥離、骨盤位、既往帝切後分娩
経験できる手技	<ol style="list-style-type: none"> 1) 婦人科内分泌検査・・・基礎体温測定、腔細胞診、頸管粘液検査、ホルモン負荷テスト、各種ホルモン測定、子宮内膜検査 2) 不妊(症)検査・・・基礎体温測定、卵管疎通性検査(子宮卵管造影)、精子頸管粘液適合試験(Huhner テスト)、精液検査、腹腔鏡、子宮内膜検査 3) 癌の検査・・・子宮頸部および内膜細胞診、コルポスコピー、組織診、CT、MRI、腫瘍マーカー測定 4) 絨毛性疾患検査・・・基礎体温測定、ホルモン測定(絨毛性ゴナドトロピン他)、胸部 X線検査、超音波診断 5) 感染症の検査・・・一般細菌、原虫、真菌検査、免疫学的検査(梅毒血清学的検査、HBs 抗原検査、HCV 抗体検査、HTLV-I 検査、HIV 検査、風疹抗体、トキソプラズマ抗体、淋菌 DNA、クラミジア DNA・抗体検査など)、血液像、生化学的検査 6) 放射線学的検査・・・骨盤計測(入口面撮影、側面撮影)、子宮卵管造影、CT、MRI 検査 7) 妊娠の診断・・・免疫学的妊娠反応、超音波検査(ドブラ法、断層法) 8) 生化学的・免疫学的検査 9) 超音波検査・・・ドブラ法: 胎児心拍聴取、断層法: 骨盤腔内腫瘍(子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍その他)、胎嚢、胎児頭殿長、児頭大横径、胞状奇胎、胎盤付着部位、多胎妊娠、胎児発育、胎児形態異常の診断、子宮頸管長、Amniotic Fluid Index (AFI)、血流ドブラ法 10) 分娩監視法・・・陣痛計測、胎児心拍数計測、血液ガス分析
経験できる手術	<p>婦人科: 腹式単純子宮全摘出術、腔式単純子宮全摘出術、子宮筋腫核出術、子宮腔部円錐切除術、頸管ポリープ切除術、子宮脱手術、付属器摘出術、卵巣腫瘍摘出術(切除術)、卵管避妊手術、バルトリン腺手術</p> <p>産科: 帝王切開術、鉗子遂娩術、吸引遂娩術、骨盤位牽出術、シロツカー頸管縫縮術、子宮内容除去術</p>
学会認定施設	日本産科婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設